

第 10 回（平成 25 年度）
日本原子力学会 北関東支部 技術功労賞

「第 10 回（平成 25 年度）日本原子力学会北関東支部技術功労賞」の選考において、北関東支部技術功労賞規定に基づいて審議を行った結果、以下が技術功労賞に該当するとの結論を得ましたので、ご報告致します。

本賞は、北関東支部管内において原子力に関する研究開発施設やプラントの運転管理、安全確保等の技術支援分野において優れた貢献をした個人または団体に対して、その功労をたたえるものです。なお、表彰式は平成 26 年 4 月 18 日（金）に行います。

受賞概要

第 22 号

日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター
照射試験炉センター 材料試験炉部 原子炉第 2 課（代表：西山 裕）

- 受賞案件名 「JMTR 原子炉施設の永年にわたる安全な施設保守管理と設備更新の遂行」
- 受賞概要 1970 年の共同利用運転開始以降、安全安定運転のための予防保全措置の導入や、高経年化対策として機器更新を推進するとともに、利用ニーズに即した大規模更新計画を進めてきた活動によって、今後、同様な原子炉施設の高経年化対策や改造を行う上で極めて有用な知見及び経験を得た。
- 受賞者 西山 裕(代表)、雨谷富男、小池須美男、佐藤信一、塙 信広、坪井一明、木村 正、渡辺正男、根本浩喜、楠 秀彦、塙 善雄、海老沢博幸、亀山恭彦、大戸 勉、尾上龍次、黒沢昭彦、浅野典一、花川裕規、川俣貴則

第 23 号

日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター 核燃料サイクル工学研究所
プルトニウム燃料技術開発センター 環境プラント技術部プラント保全課（代表：松田 昇）

- 受賞案件名 「プルトニウム燃料開発施設における給排気設備及びユーティリティ設備の運転保守管理技術の構築と長年にわたる安全確保」
- 受賞概要 原子燃料サイクルの一翼を担う MOX 燃料製造技術の確立および実用化において、わが国のプルトニウム利用の先導的役割を果たす「プルトニウム燃料技術開発センター」の安全・安定操業を長年にわたり支えてきた。

- 受賞者 松田 昇、塩田行人、平山 弘、安 哲徳、川崎 昇、寺田 仁、岩本遼太、川森達也、大山 剛、中里昌治、佐藤 聡、白土裕一、大内 薫、寺家淳二、小又明広、近藤久輝、後藤 明、飛田洋二、林 勝也、猿田 薫、樋口良雄、横田勝実、綿引洋一、山本真樹、横須賀 昭、真鍋 勇、安田良一、友部正孝、鈴木昭史、小貫和彦、大武孝雄、田村芳則、阿部啓治、五町 豊、石井英樹、村本直志、橋本浩司、白土寿一、加藤敏博、大越康裕、郡司幸二、遠西清隆、友部 卓、高柳哲也、井上正昭、雨ヶ谷 泰、堀口幸一、永井尚征、滑川郁夫、豊田浩樹、根本明康

第 24 号

日本原子力研究開発機構 核融合研究開発部門(代表:岡野文範)

- 受賞案件名 「JT-60 の解体作業の完遂への貢献」
- 受賞概要 日欧国際プロジェクトとして JT-60 を超伝導装置とする改修のため、世界的に前例のない大型核融合装置の解体作業を行うにあたり、放射化した大型構造物の再使用を前提に解体・保管する手順を確立し、無事故・無災害で期限内に解体作業を完遂し、遅滞なく改修工事開始に繋がった。
- 受賞者 岡野文範、三代康彦、神永敦嗣、笹島唯之、西山友和、千葉真一、澤畠正之、寺門正之、平内慎一、小又将夫、藻垣和彦、佐々木駿一、清野公広、市毛尚志、柳生純一、横倉賢治、秋野 昇、大森栄和、下野 貢、長谷川浩一、鈴木貞明、薄井勝富、花澤 稔、北村 繁、砂押秀則、柏 好敏、本田 敦、川俣陽一、戸塚俊之、寺門恒久、末岡通治、岡野 潤、坂田信也、新井 貴、小古瀬 均、川松頼光、赤坂博美、大貫孝哉、酒井俊也